



ひ

だ

ご

坊

400号

謹賀新年

新年の御挨拶と報恩講御礼

高山別院輪番

三島多聞

新年明けましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願ひします。本年こそは、ロシア・ウクライナ、イスラエル・ハマスの戦争、タイの内戦が止むことを願わずにはおれません。新聞、テレビ等の報道を見聞きするたびに、心暗くなります。この暗さが明けてこそ新年でありたいと祈る心が強くなるばかりです。

昨年は、宗祖親鸞聖人のご生誕八百五十年、そして本願念仏の教えが、宗祖を通して更に明らかになって八百年を迎えた年でした。これは、仏法により人が誕生したことの意義を表しています。立教開宗(念仏の「教」)に「立」って念仏のこ

ころ「宗」を「開く」によって、自覚された自分に出遇うことが願われました。その流れを受けて、昨年の報恩講(十一月一日・三日)に当り、二日の午前十時に、宗祖の真骨が納められている「多宝塔」を右余間に安置し「多宝塔讃嘆法要」を厳修しました。

二〇一九年、宗祖七百五十回御遠忌の法要が勤まりました。その節、境内の蓮池の所にある「蔵」に納められていた「多宝塔」を洗濯して参詣者に披露しましたが、昨年の立教開宗・宗祖生誕を記念して報恩講に当り、多宝塔の讃嘆法要を勤めた次第です。多宝塔の写真を当紙面に載せておきました。

コロナ禍がおさまリ、日常の生活も以前のようにもどりがけています。昨年の報恩講には九十九名の帰敬式受式者が誕生し、二組門徒会による、「名物・ご坊大根汁」が復活して提供されました。夏には「ごぼう夏のつどい」「ご坊夏まつり」が開かれ、どちらも盛況でした。別院及び各寺の教化活動も、新しい「岐阜高山教区」になって第二期目を迎えて諸計画が打ち出されています。

この流れにそって思います。葬式のお参りのあり方も従来のごとく厳粛なあり方にもどるべきと思います。通夜も葬儀も、葬式会場入口で香典を渡し、焼香してさつさと帰るのでなく、式場に入ってお参りし、追弔の誠を表される方が多くなることを願っています。これは、故人を偲ぶことを通して、自分の「いのち」の振り返りとなるのですから。葬儀を通して儀礼にするか仏事にするかは、会葬者の態度ひとつにかかっている。

新しい年を迎え、地域の文化をまもり育て、住みよい郷土作りを改めて心掛けようではありませんか。良いお年を！今年もよろしく

写真で振り返る 飛騨御坊の一年

飛騨御坊のこの一年は、年末年始の除夜の鐘・修正会に始まり、春秋の彼岸会や佐奈姫忌などの法要行事、それら恒例法要の間には、「御坊文化芸術祭」「ごぼう夏のつどい」「暁天講座」「ご坊夏まつり」など、さまざまな催しが行われました。



8/16 コロナ以前の形が戻ってきた
今年の「ご坊夏まつり」



7/28 「ごぼう夏のつどい」水鉄砲で
大はしゃぎの子どもたち



6/6 壮大なモンゴル音楽が本堂を震わせた
「御坊文化芸術祭」

11月1～3日には1年の総決算となる「飛騨御坊報恩講」が、5日には「子ども報恩講」がお勤まりになりました。



11/2 種々の楽器とともに御伝鈔拝読の音が響く



飛騨高山の真宗門徒が一同に会する報恩講のご満座



向かって右余間、披露された多宝塔



11/5 子ども報恩講で、ののさまにお参り



復活した報恩講名物「ご坊 大根汁」



11/3 帰敬式、今年は99名が受式



11/1 「えしんりょう」の説法漫才

聖教学習会のお知らせ

講師	名和達宣氏 (教学研究所所員)
テーマ	是旃陀羅問題に学ぶ
日時	1月23日 (火) 19時30分から 2月19日 (月) 午後1時30分から 3月6日 (水)
会場	別院会館2階 研修室
参加費	1回 500円

第42回 真宗公開講座 (参加費500円)

第2回 1月24日 (水)	第3回 2月18日 (日)
講師 清原隆宣氏 (本願寺派西光寺住職)	講師 狐野秀存氏 (専修学院前学院長)
講題 水平社発祥の地に生まれて	講題 念仏する法蔵
いずれも午後2時から	会場は別院御坊会館

家族で読もう

医療の現場で

「生きることを学ぶ」

岸上 仁

苦悩の心をたずねる

みなさんは笑顔になることはよいことだと思いますか。当たり前だと言われるかもしれませんが。たしかに誰もが笑顔で過ごしたいと思います。しかし、こんなことがありました。

筋萎縮性側索硬化症（ALS）の患者さんを担当したときのことです。ALSは全身の筋肉が動かなくなる難病です。その方もお話ができなくなっており、表情と声だけで動く口の動きで意思疎通をしていました。

私は、少しでも笑顔になってもいいなという思いで、「生きていてよかったと言える道を見つけた

ましよう」というようなことを言ったと思います。それを聞いて、非常に悲しそうな顔をされました。そのお顔を忘れることができません。

そして後に哲学者の清水哲郎氏の文章から気づかされたのです。死を受け入れられないということについて、こう述べられています。

「またそのことでその人が悲しんでいるとして、その悲しみはいまがよいと、死に直面しても喜びの日々である方がよいと、誰が評価できようか。悲しいのは当たり前ではないか」

（清水哲郎『医療現場に望む哲学』）
身体が動かなくなると、今までできたことが何もうできなくなるとそれは苦しくて当たり前ではないか。その苦しみにとどまらずに、それを無くそう無くそうとすると、その苦悩の奥底にある心をた

ずねなくなるのです。「生きていてよかったと思えないから苦しんでいるのではないか、その苦しみの声をあなたは聞いてくれない」というお顔だったのではないかと気づかされました。

お釈迦さまの少年時代の挿話として描かれる、樹下観耕とよばれる物語があります。少年ゴータマは閻浮樹の下で、鳥が生きたために虫を啄み、虫は食べられてあつけなく死ぬのを見て、あわれに思

い、悲しみに暮れます。父である王は、そんなゴータマを見て、城に帰らせて喜ばせようと思いますが、少年ゴータマは「ここにどまりたい」と悲しみにとどまろうとするのです。自然の摂理だと言ってしまうと、悲しみにとどまって確かめようがありません。しかし同じく限りある命を生きた者としてその悲しみにとどまろうとするのです。

それは病の苦悩にとどまって確かめることが難しいということに通じるかも知れません。死の悲しみを、ただ弱肉強食の原理の結果としか見られなければ、そこにとどまりようがないように、病の苦悩を見て、それは身体が動かなくなつた結果だ、心理的な反応だとし

しか見ることができなければ、そこにとどまって確かめようがありません。ただ無くすべきものとして、ゴータマの父がしたように、喜びを見つけるためにそこを離れるしかありません。
しかし仏教の物語には、どんな心も置き去りにせず、老病死する身を持つものとして抱える悲しみや苦しみにとどまってたずねるとい

別院定例法座

午後1時から

修正会

1月2日 講師 小原 正憲氏
（専念寺住職）

1月3日 講師 三島 多聞氏
（別院輪番）

3日 三目のご坊

2月 講師 櫻居 和彦氏
（西光寺住職）

講題「西に向こうて
行かんと思ふに」

28日 親鸞聖人で命日法座

1月 講師 澤邊 恵亮氏
（誓願寺住職）

講題「比べる心」

2月 講師 中川 唯真氏
（岐阜高山教区駐在教導）

講題「節分をご縁として」

ひだご坊

一口法話



URL: <https://hidagobo.jp/sermon/>
1月1日から2月28日の期間は下記の方々の法話を随時掲載してまいります。

- ・佐藤 義晃氏（了徳寺住職）
- ・渡邊 侑希氏（了因寺住職）
- ・日野 光洋氏（桂林教会主管者）
- ・江馬 雅臣氏（賢誓寺副住職）

大谷婦人会 定例法座

1月11日（木）

※新年互礼会

2月11日（日）

講師 三島多聞 別院輪番

いずれも午後1時から

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願いいたします

お墓の新設 リフォーム クリーニング 墓じまい 各種石工事

石のことなら ご相談・お見積り無料!!
株式会社 奥田石材
OKUDA

☎ 0577-33-9601 [本社] 高山市新宮町2498-1(新宮小学校前)
☎ 0577-32-1483 [展示場・工場] 高山市国府町上広瀬137-1

お仏壇



謹賀新年
笑顔いっぱい
とても心が
やすらぐ
幸せな年
になりますように

6日(土)より 初売り

仏壇工芸 ほりお

先着30名様 新春プレゼント
「お部屋香」をご用意しています

高山市三福寺町369-7
TEL 0577-33-6686

お墓の新設 修繕

謹賀新年
本年が
皆様にとつて
幸多き年
になりますように

高山墓石店
☎ 090-7677-4883
〒506-0814 高山市滝町1362
<https://www.takayamaboseki.com/>



保険タイム

〒506-0059
高山市下林町916-1
※ひだしん西高校前支店となり
TEL 0577-35-1005

お仏壇
仏事のお悩み

LINEで簡単
相談受付中



工匠館
桐生町2-105
0577-35-3038

ブックス・アイオー
好評販売中!
阿弥陀さまのものがたりと親鸞さまの詩
大人にも読みごたえのある
「真宗児童聖典」
TEL 0577-34-7668

株式会社 洞口不動産
TEL 0577-57-8227

不動産買取も
お任せください!

慈愛・共なる灯り

高山電気工事株式会社

山都印刷株式会社
高山市西之一色町二丁目九〇一八
TEL 0577-33-1149

自主出版
あなたの人生を一冊の本に
まとめませんか?

久寿玉
KUSUDAMA
くすだま
平瀬酒造店
TEL 34-0010

あなたの本、作ります。

自分史作品集など

高山市桐生町7-1 50-3
有限会社 リプロ
TEL 0577-35-0350
E-mail: info@libro-ops.net